

取組カルテのイメージ

取組方針5

市民や利用者の関心を高め、理解を深める啓発・情報発信

1.1 情報発信力の強化

取組1 公共交通を使いやすくなる情報提供の推進

(1) 情報のプラットフォームの構築

- ・ 松戸市の公共交通オープンデータをとりまとめて情報を発信
- ・ 様々な経路検索サービスで市内の移動を検索できるように、GTFS(バスのオープンデータ)やGBFS(シェアサイクルのオープンデータ)等の導入を推進



公共交通オープンデータとして取りまとめた情報発信のイメージ(奈良交通)

(2) 松戸市における多様な移動サービスを整理したパンフレットの作成

- ・ 松戸市における多様な移動サービスに関する情報を子ども、学生、高齢者、障害者、外国人など、対象に合わせたパンフレットを作成
- ・ 市民・事業者・行政で勉強会を実施し、一緒に作成

実施主体	鉄道	バス	タクシー	松戸市	他行政機関	関係団体	市民	その他
	○	○	○	○	○		○	
実施期間	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	中長期		
	検討			実施				
関係する評価指標	評価指標	現状値(令和7年度)	目標値(令和12年度)	考え方				
	バス停の認知度	81.5% (令和6年度市民意識調査)	向上	公共交通の情報提供を通じて、バス停の認知度を向上させる。				